

「建物」や「まち」の再生

2023年度 藤木亮介ゼミ



「建物」や「まち」の再生

【概要】

- 今、日本の不動産は“新しく造る”から“今あるストックの活用”の時代に移っています。藤木ゼミでは既存の“**建物**”や“**まち**”を対象に、より良い**建物の活用方法**や**再生の方法**、**リノベーション**、**まちの再編**などを考えていきます。
- 学生は、実際に対象地や対象建物を調べた上で、自分の考えをポスターやパワーポイントにまとめ、提案・発表することを目標に活動を進めています。これらの活動をとおして、プレゼンテーション能力や社会で役立つ実践力を養っていきます。
- 2023年度は、『北千住における密集市街地の再編』、『富津市金谷のまちの調査』、『マンションを適切に維持するための長期修繕計画』をテーマに活動しました。



北千住の細街路の調査



金谷の空家状況の調査



金谷におけるまちの関係者とのミーティング